

若手会員の会 活動報告

<http://jweld.jp/welnet/index.html>

(若手会員の会からののお知らせはホームページにも掲載しています)

全国大会ポスターセッション報告

若手会員の会運営委員会 委員 瀧田 敦子 (秋田県産業技術センター)
鳥形 啓補 (IHI)
本間 祐太 (日本製鋼所)
松田 朋己 (大阪大学)

Report on the poster session in the JWS national meeting 2018

溶接学会平成30年度秋季全国大会において、公式行事としては6回目となったポスターセッションが以下の通り開催されました。

日 時：平成30年9月13日(木)

全国大会2日目 16:30～18:00

場 所：愛媛大学 大学会館3階 大集会室

発表件数：81件

ポスター発表には、海外を含めた大学および大学院だけでなく、高専や民間企業からも多数の参加がありました。会場面積の制約で案内時には70件を上限としていましたが、予想を上回る申込みがあったため、会場レイアウトを変更して81件となりました。発表内容についてもプロセス、冶金、力学など多くの研究分野での発表がありました。また、ポスターセッションには発表者を含めて180名以上に参加していただき、闊達な議論が交わされていました。以上のように、ポスターセッション参加者ならびに発表者が年々増えており、大変盛況なうちに終えることが出来ました。

私も運営をサポートしながら発表者の話を聞かせていただき、実験方法や考察の詳細といったオーラルセッションでは時間の制約上、質問し難い事項について深い議論を行えました。また、自身が興味ある他分野の内容に関しても比較的気楽に質問することが出来ます。

これらはポスターセッションならではの特徴だと思いますし、新しいアイデアの創造やコミュニティの形成のためにも意義のあるものと感じました。

本セッションでは優秀な発表に対して、優秀ポスター発表賞が学会より授与されます。昨年度は発表者3名が授与され春の総会で表彰されました。表彰対象は35歳以下の若手研究者・技術者・学生ですので、次回以降も積極的にご参加いただきたいと思います。

最後に、ポスターセッションにご参加いただいた皆様ならびに開催にご尽力いただきました関係各位に対し、若手委員の会運営委員として心より御礼申し上げます。今後さらに充実した活動となるよう努めて参ります。今後も若手委員の会の活動に幅広いご協力・ご支援を賜りますようお願い申し上げます。



写真1 ポスターセッション会場の様子